

<主な取組み内容> (産地基点の取組み)

土づくり

播種前に土壌診断を行い、土改剤や肥料で不足成分の補給やpH矯正を行う。



湿害対策

「耕うん同時畝立て播種」「小畝立て深層施肥播種」の技術により、播種後の湿害を回避する。



干ばつ対策

特に水分が必要な開花期以降に少雨の場合は畝間灌水を行い、莢数と粒の大きさを確保する。



◎ 優良生産の単収向上モデル確立 (事業促進費を活用した取組み)

事業促進費を活用し、単収・手取り向上の実証試験に取り組んでいる。
⇒優良生産モデルを確立して他生産者へ普及し、単収の引上げを図る。